



贈呈式の後、記念撮影に
納まる防犯・交通米沢少
年隊の生徒ら

米沢警察署



全校生徒の前で感謝状を受
け取る佐藤英大さん(右)

米沢市・米沢五中



感謝状などを手にする児童
の代表

米沢市松川小
(同署提供)

小中生の3団体へ感謝状

県警本部長 安全なまちづくりに貢献

米沢

犯罪抑止や交通安全の啓発といった取り組みを通じて安全安心なまちづくりに多大な貢献をしたとして、児童生徒で活動する米沢市内の3団体に8、16日、県警本部長感謝状がそれぞれ贈られた。

感謝状を受けたのは、市内の中学生でつくる防犯・交通米沢少年隊と米沢五中(大木晃校長、同校区にある松川小(太田和広校長)。少年隊の隊員らは地元企

業と連携したポスターや動画の製作など新たな取り組みで、交通安全や特殊詐欺被害防止などを呼び掛けた。16日、米沢警察署での贈呈式で感謝状を受け取った副隊長で米沢四中2年の花輪茉瑛さん(14)は「全国に安全なまちづくりを広げられるよう、来年度の活動も頑張っていきたい」と話した。式に出席した来賓の中川勝市長は「安心して暮らせる地域づくりに大きな役割を果たしてくれていることに感謝する」と述べた。

展開する少年非行・被害防止プロジェクト事業のモデル校区に指定され、会員制交流サイト(SNS)利用にまつわる犯罪被害の防止に重点を置き、中学生が主体となって地域を巻き込んだ活動を実施した。

高橋署長は「全力で取り組んでくれたことに心から感謝する」とあいさつ。「皆さんが作ったポスターや動画はインターネットを通じて全国にも発信されており、犯罪防止の先導役になっている」とたたえた。感謝状を受け取った3年佐藤英大さん(15)は「学校全体でプロジェクトをやることのできたのが良かった」とうれしそうに話した。

松川小では8日に贈呈式が行われた。(阿久津誠、半田徹)